

■ ごあんない

2 季節のたより 183「ブタナ」/ もくじ / 8月の広報カレンダー

■ 特集

- 4 ときがわ町統一防災訓練
- 8 ごみ減量化事業実績報告

■ まちよりのたより

- 10 国民健康保険限度額認定証等の更新時期のお知らせ / 集団胃がん検診を実施 / はじめてのスマホ教室④—インターネットの使い方— / 優良運転者を表彰
- 12 「愛の血液助け合い運動」 / 児童扶養手当現況届等を忘れずに / 埼玉県が150周年 / ひきこもり専門相談 / 合併浄化槽への入れ替えを / 町職員採用試験（後期）のお知らせ
- 14 人権尊重社会を目指す県民運動強調月間 / 子どもの人権110番強化週間 / 大学の開放授業講座受講生募集 / 子ども子育て支援事業計画実施状況と意見募集 / 徘徊高齢者見守りシール交付事業開始

■ グラフときがわ

16 船戸さん瑞宝双光章 / 馬場区集会所新築 / 防災アドバイザー再任 / 職人図鑑第二号完成！

■ Information 暮らしの情報

- 18 こそだて / ほけん / そうだん
- 20 ぼうはん / かんきょう / としよかん
- 22 情報のページ
- 24 新型コロナウイルスに関連する支援内容 / 観光協会ここから通信 8月号
- 26 城西大学通信第20回 旬のスイカで水分補給 / 防災行政無線テレホンサービス / 町民文芸 短歌

3 人口と世帯（7月1日現在）  
総人口 10,842人（-1人）※0は前月比  
6月の動き 出生 3人 死亡 18人  
転入等 26人 転出等 12人  
男 5,513人（-5人） 女 5,329人（+4人）  
世帯数 4,753世帯（+10世帯）  
過去のデータはHPで見ることができます。

# 8月の広報カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8 山の日	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	<b>今年度中止決定イベント</b> <b>◆ ときがわ町民体育祭</b> <b>△ ご注意</b> 8月の祝日は8日(日)と9日(月)です。皆さまのお持ちのカレンダーは祝日が異なっている場合がありますのでご注意ください。			

【表紙】9月5日(日)に、統一防災訓練を行います。  
【裏表紙】ときがわ町職員を募集しています。

広報ときがわ【第185号】 令和3年7月21日発行  
編集・発行 ときがわ町総務課  
〒355-0395 埼玉県比企郡ときがわ町大字玉川2490番地  
TEL 0493-65-1521(代表) FAX 0493-65-3631  
ホームページアドレス http://www.town.tokigawa.lg.jp  
メールアドレス info@town.tokigawa.lg.jp

防災行政無線テレホンサービス(無料) ☎080-0800-8432

ときがわ町の位置  
東経 139度  
北緯 36度  
海拔 64m  
面積 55.90 平方m

季節のたより 183  
野菜にサラダ菜があるように、野草にも「動物好みのサラダ菜」があるとか  
**ブタナ**



「ブタナ」裏表紙にカラー写真を掲載しています

いよいよ今年も夏本番…。ここ何年かの異常気象を見ると、一寸した気団の乱れが、日常生活に混乱を招くことになりかねないので、十分注意しなければと、そうした考えがいつも頭の中に渦巻いているように思います。この頃、家の近くの林沿いや畑のあぜ道などを歩いてみると、以前は見られなかったような野草に出会う機会が多くなってきているように思います。思い出すままにそのいくつかを上げてみると『コマツヨイグサ』『セリバヒエンソウ』『キキョウソウ』『グンバイナズナ』などです。なぜかはわかりませんが、そこには私たちに

は想像もつかないような自然界の不思議さが深く関わっているように思えます。そこで今月は、そんな不思議な植物の一つ『ブタナ』について書いてみたいと思います。『ブタナ』は「きく」科のヨーロッパ原産の植物で、昭和初期に日本へ入ってきて、今では帰化植物になり、日本全国の地方へ行っても見ることができるようになったものです。野生化が進む前は、特に高原の牧場等でまれに見かけることができたということですが、形状は、葉はすべて根生している『タンポポ』によく似ていますが、全体に黄褐色の毛を密生させています。夏になると、根元から20〜60cmの分枝した茎を伸ばして、それぞれの先端に、径3〜4cmの『タンポポ』に似た花を咲かせます。\*『タンポポ』との違い等をまとめてみると、『タンポポ』は茎が中空で、1本の茎の先端に1輪の花しか咲かせませんが、『ブタナ』は茎が中空ではなく、1本の茎が枝分かれしていて、複数の

花を咲かせます。名前は豚の野生飼育が盛んなフランスで、豚がこの植物を好んで食べる様子が、人が「サラダ菜」を食べる食習慣に似ているとみて、「豚のサラダ菜」という名前を付けたといわれています。日本で、この植物の野生が確認されたとき、研究者の間で日本名はどうしたものかと議論されたようですが、フランスでの経緯から『ブタナ』という名前にしたといわれています。『ブタナ』の仲間には『タンポポ』『ニホンタンポポ』『シロバナタンポポ』『セイヨウタンポポ』などがあります。生活との関わりは、昔、北海道が冷夏のために野菜不足に見舞われたことがあり、その時アメリカから『ブタナ』や『シロバナタンポポ』などの種子を持ってきて農作物として育てて急場をしのいだという話が伝えられています。それがいつの間にか野生化して、日本全国に広がり、今では日本を代表するような野草に成長してしまっただけのことです。この植物には少し苦みがありますが、昔から摘み草として多くのファンに好まれてきているようです。機会がありましたら是非味わってみてください。私の記録では『ブタナ』のときがわ町での初見は、平成2年、堂平山頂でした。

写真・文 小林一公さん(本郷地内)